

収 支 計 算 書

自:2025年4月1日

至:2026年3月31日

I 収入の部

(単位:円)

勘 定 科 目	予算額	決算額	対予算差異	備 考
大 ・ 中 ・ 小 科 目				
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 会費収入	270,120,000	280,496,000	-10,376,000	
① 入会金収入	5,000,000	8,710,000	-3,710,000	新規入会者 1,000人を想定 (@5,000)
② 年会費収入	262,750,000	269,446,000	-6,696,000	年会費回収率の向上、年会費未納会員からの徴収の徹底
③ 賛助会費収入	2,370,000	2,340,000	30,000	計79社と予測
(2) 事業収入	282,937,000	300,902,916	-17,965,916	
① 研修会受講料・検定試験受験料	62,606,000	62,409,000	197,000	指定講習会受講料・検定試験受験料、透析液安全管理研修会、災害対策研修会等の講習会受講料等
② 認定申請料	9,042,000	11,460,000	-2,418,000	専門認定制度における新規認定料および更新料
③ 広告収入	1,518,000	900,000	618,000	会誌、たより他広告料
④ 臨床工学技士賠償責任保険料収入	45,771,000	58,493,916	-12,722,916	技士賠償、あんしんくん保険料
⑤ 告示研修受講料収入	164,000,000	167,640,000	-3,640,000	委託業者から振り込まれた受講料
(3) 日本臨床工学会収入等	112,585,000	129,222,466	-16,637,466	第35回大阪学会
(4) 雑収入	5,258,000	8,263,883	-3,005,883	
① 受取利息	4,000	940,434	-936,434	預金利息
② 雑収入	5,254,000	7,323,449	-2,069,449	技士賠償責任保険返戻金、DVD代金、テキスト代金等
(5) 寄付金収入	19,398,000	27,701,000	-8,303,000	非会員講習会参加費差額等
事業活動収入計	690,298,000	746,586,265	-56,288,265	

II 支出の部

勘定科目		予算額	決算額	対予算差異	備考
大	中				
2. 事業活動支出					
2-1 事業費支出					
1) 公1 全国の臨床工学技士を対象にした学術技能の研鑽及び資質の向上を目的とした事業		386,487,000	482,612,908	-96,125,908	
1	(1) 職業倫理の高揚に関する事業	1,000,000	0	1,000,000	①臨床工学技士の職業倫理及び生命倫理の啓蒙②医療機器の立会いに関する啓蒙③学術研究倫理の啓蒙
2	(2) 日本臨床工学会の開催				
2-1	① 第35回日本臨床工学会の開催	114,585,000	128,847,388	-14,262,388	「第35回日本臨床工学会」(大阪府)開催準備金・関連費用・役員交通費・カードリーダー経費
2-2	② 第36回日本臨床工学会開催の準備	2,000,000	2,039,430	-39,430	「第36回日本臨床工学会」(福岡県)開催準備金・関連費用
2-3	③ 第37回日本臨床工学会開催の準備	2,000,000	2,008,000	-8,000	「第37回日本臨床工学会」(東京都)開催準備金・関連費用
3	(3) 検定に関する指定講習会及び検定試験に関する事業	34,987,000	38,357,093	-3,370,093	業務委託費 Digeon (eラーニング配信および維持管理費、年度末各事業に配賦) CBT実施および保守管理費 対象：各種専門・認定臨床工学の指定講習会・検定試験、認定・制度委員会、ウィルネット
4	(4) 臨床工学技士の業務追加に関する事業	220,565,000	305,214,181	-84,649,181	告示研修検討会、業務範囲の追加に対する厚労大臣指定研修会
5-1~4	(5) 臨床工学技士の生涯教育に関する事業	4,130,000	2,411,312	1,718,688	①キャリアアップのための研修 ②災害対策のための研修 ③学術研究の進め方に関する研修 ④生涯教育の充実及びキャリアラダー作成に向けた検討
6-1~3	(6) 臨床工学技士の卒前教育に関する事業	2,500,000	1,885,590	614,410	①日本臨床工学技士教育施設協議会との連携 ②臨床工学技士の卒前教育に関する研修 ③臨床実習指導者の研修の実施等
7-1~4	(7) 臨床工学技士の資質向上につなげる啓蒙事業	1,370,000	0	1,370,000	①臨床工学技士の職能に関する啓蒙の実施 ②都道府県技士会等との連携強化 ③男女共同参画等の推進 ④若手人材の積極的な活用
8	(8) 公1共通 委員会活動経費	2,350,000	1,849,914	500,086	倫理・関係法規委員会、ワークライフバランス委員会、他
38	(9) 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
2) 公2 臨床工学領域における安全対策事業		30,241,000	10,485,976	19,755,024	
9-1~6	(1) 医療機器安全使用のための研修に関する事業	14,948,000	7,508,326	7,439,674	各安全管理研修会開催費等
10-1~4	(2) 医療機器の安全確保に関する普及啓蒙事業	12,493,000	2,062,450	10,430,550	医療機器安全管理に係る指針等の普及啓蒙、医療安全全国共同行動との連携、関係団体への協力①医療機器の安全管理に係る指針等の普及啓蒙②医療安全全国共同行動との連携③関係団体への協力④ICT人材育成奨励金
11	(3) 災害時の支援に関する事業	500,000	300,000	200,000	JHATにおける災害支援の活動等
12	(4) 公2共通 委員会活動経費	1,300,000	615,200	684,800	医療安全対策委員会、災害対策委員会、規格検討委員会
13	(5) 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
3) 公3 臨床工学の普及啓蒙に関する事業		54,795,000	38,475,833	16,319,167	
14-1~10	(1) 臨床工学に関する普及啓蒙事業	31,300,000	26,797,226	4,502,774	①各種ポスターやリーフレットの作成、養成校への連絡等 ②組織強化および職能に関する講師派遣等 ③(仮称)臨床工学技士関連団体協議会、理事長奨励賞(養成校) ④マスコットキャラクター等を活用した認知度向上 ⑤臨床工学(CE)の日に関連した全国の普及啓蒙 ⑥「ここからシーンとくるエンジニアのはなし」による普及啓蒙 ⑦Webサイト維持管理費(Digeon, Medikiki) ⑧プリバドの改修費用
15-1~5	(2) 臨床工学の技術の普及啓蒙事業	2,500,000	2,773,717	-273,717	①職能団体との連携による啓蒙活動 ②学術団体との連携による普及啓蒙活動 ③関連団体との連携による医工連携における普及啓蒙活動 ④臨床工学技士の職業紹介に係る情報の提供 ⑤診療報酬等による業務評価の取組
17	(3) 臨床工学技士業務指針の普及啓蒙事業	9,100,000	303,390	8,796,610	基本業務指針の改訂・公表、NICU、PICU及び救急部門 参画促進、在宅医療への参加促進
18	(4) 臨床工学技士業務実態の調査事業	2,060,000	466,811	1,593,189	①会員調査、②医療機関調査③各種調査の一元化
19-1~5	(5) 国際活動に関する事業	6,350,000	5,013,423	1,336,577	①JICAボランティア等に対する支援 ②JINTEPの会議等への派遣等 ③臨床工学に関連する会議(WHO等)への派遣 ④ISO及びIECの会議等に対する派遣 ⑤AAMI、IFMBE等の参加、情報提供及び取組 ⑥中国及びアジア圏の産学技術者の交流
20	(6) 公3共通 委員会活動経費	2,485,000	3,121,266	-636,266	調査・統計委員会、診療報酬等委員会、他
21	(7) 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
4) 他1 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業		11,100,000	7,220,902	3,879,098	
22-1~3	(1) 学術研究の助成に関する事業	5,060,000	2,500,000	2,560,000	学術に関連する講師派遣、カルガー社との契約、研究助成・優秀論文の表彰
23	(2) 専門・認定臨床工学技士の認定事業	5,040,000	4,720,902	319,098	各種専門・認定臨床工学技士の新規認定および更新
24	(3) 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
5) 他2 相互福祉に関する事業		45,771,000	60,543,255	-14,772,255	
25	(1) 臨床工学技士賠償責任保険・団体総合保険費	45,771,000	60,543,255	-14,772,255	賠償責任保険、あんしんくん(実績から推計)
6) 他3 図書・印刷物の発刊に関する事業		39,500,000	33,760,045	5,739,955	
26	(1) 機関新聞「たより」の定期発行事業	19,200,000	19,813,805	-613,805	たより編集印刷費(年6回定期発行)・通信運搬費
27	(2) 会誌の定期発行事業	19,300,000	13,946,240	5,353,760	①会誌編集作成費(年4回発行)・通信運搬費・アーカイブ使用料
29	(3) 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
事業費支出計		567,894,000	633,098,919	-65,204,919	

勘定科目 大・中・小科目	予算額	決算額	対予算差異	備考
2.-2 管理費支出				
(1) 人件費等	75,469,000	65,788,592	9,680,408	
① 役員報酬	12,450,000	11,396,477	1,053,523	専務理事・監事報酬
② 給与手当等	57,820,000	49,588,415	8,231,585	職員、パート職員給与、社会保険料、労働保険料
③ 顧問料	5,199,000	4,803,700	395,300	税理士、社労士、司法書士等顧問料
(2) 事務所費	21,972,000	19,751,946	2,220,054	事務所家賃、共益費、光熱費
(3) 通信運搬費	2,870,000	4,242,684	-1,372,684	郵便料金、電話料金、ヤマト運輸送料他
(4) 事務費	21,708,000	24,367,752	-2,659,752	事務諸経費、各種税金、手数料、活動定期代他
(5) 総会開催関係費	4,845,000	1,907,082	2,937,918	総会開催費、議案書作成、総会運営委員会会議
(6) 管理関係諸会議関係費	7,570,000	8,567,994	-997,994	①理事間関係費②運営企画会議関係費③福利厚生委員会④外部役員等推進委員会関係費⑤財務委員会関係費⑥関係法規検討委員会関係費、他勉強会参加費、慶弔関係等、名刺・年賀状作成等
(7) 選挙関係費	5,970,000	8,946,259	-2,976,259	①役員選挙費、②代議員選挙費③選挙管理委員会等
(8) 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
管理費支出計	141,404,000	133,572,309	7,831,691	
事業活動支出計	709,298,000	766,671,228	-57,373,228	
事業活動収支差額	-19,000,000	-20,084,963	1,084,963	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
退職給付引当金の取崩による支出	0	4,307,333	-4,307,333	
器具備品購入による支出	0	0	0	
ソフトウェア改修費用による支出	0	11,429,990	-11,429,990	
投資活動支出計	0	15,737,323	-15,737,323	
投資活動収支差額	0	-15,737,323	15,737,323	
III 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	-426,822,970	-35,822,286	-391,000,684	
前期繰越収支差額	426,822,970	426,822,970	0	
次期繰越収支差額	0	391,000,684	-391,000,684	